

くらし 農業委員会だより

第72号

発行編集
倉吉市農業委員会
鳥取県倉吉市葵町722番地
TEL 0858-22-8171
FAX 0858-23-9100



マコモタケ収穫の風景(倉吉市三江)

特色のある 農業の取り組み

～マコモタケ栽培～

近年、健康美容野菜として知られるようになったマコモタケをご紹介します。マコモタケは、湿田での栽培が可能で、比較的栽培が容易であることから、遊休農地の解消対策として、有効な作物です。平成28年には、湿田で日当たりが悪いため荒廃していた北谷地区の30aの水田が、再生されて、現在もマコモタケが栽培されています。(遊休農地解消対策事業を活用)



マコモタケを使った野菜炒め

料理の一例

野菜サラダ、てんぷら、野菜いため、きんぴら、炊き込みご飯など、淡泊な味でクセがなく、炊く、炒める、揚げるなど加熱することで、いっそうおいしさが増します。



JA鳥取中央マコモタケ研究会の様子(H30.10.30)

また、マコモタケは、食物繊維が豊富で、ビタミンB、カルシウム、鉄などのミネラルを含んでおり、これらの成分が消化を促進し、腸内の大腸菌を減らして、慢性疾患を予防、血圧や血糖値の低下、免疫力の強化、がんの予防などに有効とされています。

倉吉市では、約2ha栽培されており、9月中旬から10月下旬には、直売所などの店頭で並んでいます。

(取材 編集副委員長 山本 淑恵)

遊休農地を再生し優良農地へ

倉吉市農業委員会は、遊休農地の実態把握と発生防止・解消のため、毎年7月から9月にかけて、全市一斉農地パトロール（利用状況調査）を実施しています。



この調査の結果、耕作されていない土地の所有者に対して、今後の農地利用の意向を確認します。農地への立ち入りや調査のために自宅へお伺いすることもありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

遊休農地の再生には、遊休農地解消対策事業をご活用ください。

倉吉市は、平成18年から遊休農地解消対策事業を実施し、昨年までに約50haの遊休農地を解消しました。農業従事者の減少などの要因で、遊休農地は新規発生しており、まだまだ解消は追いつかない現状です。遊休農地の解消に、ぜひ、遊休農地解消対策事業をご活用ください。

- 【交付対象者】 遊休農地の賃借権を3年以上設定する借受人
- 【助成額】 遊休農地の状況により、10aあたり1万円～3万円助成



農地取得の下限面積が変わりました

農地法第3条の許可申請により農地を取得する際に、満たす必要がある要件の一つである下限面積が変わりました。申請農地を含めた耕作地の合計面積が下限面積以上であることが必要です。

地区	上北条	西郷	上井	倉吉 上灘 成徳 明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金
変更前	40a	20a	20a	20a	40a	40a	50a	50a	40a	50a	50a
変更後	20a	20a	10a	10a	30a	30a	30a	30a	20a	30a	40a

※農地法第3条の許可要件は、「下限面積要件」のほかに、次のすべてを満たす必要があります。

- ・所有している農地、借りている農地のすべてを効率的に耕作すること
- ・申請者、または世帯員等が農作業に従事すること
- ・申請地周辺の農地利用に影響を与えないこと

平成31年1月から収入保険がスタート

農業経営者ごとの収入全体を対象とした総合的なセーフティネットとして、収入保険がスタートしました。

- 「収入保険」は、農業をされている方の経営努力では避けられない、自然災害や農産物の価格の低下などで、売上が減少した場合に、その減少分の一部を補償する保険です。
- 基本的に、農産物ならどのような品目でも対象となります。
- 保険料率は1.08%（50%の国庫補助後）で、収入保険に加入していれば、農家ごとの平均収入の8割以上の収入が確保されます。
- 青色申告を行っている農業者（個人・法人）が対象となります。
詳しくは、鳥取県農業共済組合中部支所にお問い合わせください。



【問い合わせ先】鳥取県農業共済組合中部支所 収入保険課

フリーダイヤル 0120-031-180 ☎0858-37-5252

平成30年度視察研修レポート

11月15日 せいのおうかいべ 誠農海部株式会社（京都府京丹後市）

近年の課題である後継者不足が、この地区においても法人化のきっかけとなっていました。当地区は中山間地という不利な圃場でありながら、多くの竹林がある利点を生かし、無料で得た竹を利用し、米の独自ブランド化に成功しています。

倉吉市においても、竹を水稲及び畑作に利用することにより、竹林の肥大化を防ぐとともに、利益が上がる農業体系の構築を考慮し、今後は竹利用に向けた財政措置等を考える必要があるのではないかと思います。

この視察研修により、中山間地でも成り立つ経営の参考になりました。

（農地利用最適化推進委員 山下 賢一）



誠農海部株式会社 せき 関社長による研修の様子

12月3日 八頭町バイケミ農法研究会（八頭郡八頭町）

米の消費量が減少する中で、どうやって価値を高め、勝ち残っていくか厳しい時代に突入しています。沢山つくっても価値が低ければ安い米になってしまい、生き残っていけない。そういう中であって、まだ試行錯誤ではありますが、竹パウダーによる米作に意欲的に取り組んでいる当会へ訪問しました。



八頭町役場八東庁舎での研修の様子

効果は、食味値が高く、美味しい米が出来るが、土壌づくりには、まだ課題も多く残されているとのことです。これからは、新しいことに挑戦していかないと埋没してしまう時代であることを認識して、取り組まなければならないと感じました。

（農地利用最適化推進委員 影山 卓司）

倉吉市賃貸料情報



平成30年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における、賃借料水準(10a当たり)は、次のとおりです。

※下段()数値は、平成29年数値です。

地区	地目	平均額	最高額	最低額	データ数
倉吉市全域	田	4,700円 (5,200)	8,000円 (9,000)	2,000円 (2,000)	930 (845)
	畑	5,000円 (5,800)	8,000円 (10,000)	2,000円 (2,000)	198 (210)

※近年無償での貸付(使用貸借権設定)件数が増加しています。

平成31年倉吉市農作業労働標準賃金

平成31年(1月1日～12月31日)の農作業労働標準賃金は下表のとおりです。

標準額については、農作業の受委託の際の目安となるものです。ただし、決定については、当事者間で話し合ってください。

作業区分	標準額(税込み)	摘要(10a当たり)	
普通田植	7,560円		
側条施肥田植	8,640円	肥料代は別途計算	
薬剤同時処理田植	8,640円	薬剤代は別途計算	
荒かき	5,400円		
植え代かき	7,560円		
稲コンバイン	17,280円	雑草・変形田・5a未満等 20%増 倒伏30～69% 20%増 倒伏70%以上 30%増 (但し、当事者間の話し合い) 結束3,240円増	
麦コンバイン	12,960円		
バインダー	9,180円	ひも代含む。倒伏30%以内加算可能	
ハーベスター	9,180円	依頼者1名出役	
耕耘	田 全耕	7,560円	
	畑 全耕	6,480円	
	畑 深耕	16,200円	ロータリーによる
薬剤散布	2,160円	薬剤代は別途計算	
一般農作業労働賃金	6,800円	1日8時間	
大豆小豆栽培	播種	4,320円	施肥同時の場合は1,080円増
	中耕培土	5,400円	
	脱穀	5,940円	依頼者1名出役
	コンバイン	9,180円	
畦づくり	60円	片畦1m当たり	
もみ・大豆運搬	小袋	162円	1袋
	大袋	5.83円	1kgにつき※袋使用料込み
草刈り	1,620円	畦1時間当たり(機械、燃料代含む)	

(注)標準額は消費税(8%)込みで表示しています。
環境不良の田、畑(変形の圃場・湿田等)は20%増とします。

くらし農家相談会

農業者の皆さん

なんでもご相談ください!!

- 相談場所：市役所北庁舎3階会議室
平成32年1月～3月の相談会場は未定ですので、事前に事務局にお問い合わせください。
- 相談時間：午前9時から正午まで
- ご相談日
平成31年 3月20日(水) 4月17日(水)
5月15日(水) 6月19日(水)
7月17日(水) 8月21日(水)
9月18日(水) 10月16日(水)
11月20日(水) 12月18日(水)
平成32年 1月15日(水) 2月19日(水)
3月18日(水)

【問合せ先】農林課/農業委員会事務局

農業者年金に加入しませんか?

3つのおすすめポイント

- ①終身年金で80歳までの保証付き
- ②保険料額の自由設定・増減可能
(月額2万円～6万7千円までの間で千円単位で変更可能)
- ③税制面で大きな優遇

加入要件

- ①満20歳以上60歳未満の方
- ②国民年金第1号被保険者
- ③年間60日以上農業に従事している方

農業者の老後の生活の収入は

国民年金+農業者年金

国民年金の支給額は、夫婦二人で月額約13万円です。
一方、高齢農家の家計費は夫婦二人で月額23万8千円が必要となるデータがあります。→月額約10万円不足!

女性農業者の皆さんも
あなた自身の年金を!

農業者年金のご相談・加入申込みは、
農業委員会事務局またはJAへ



農業の最新情報を提供する全国農業新聞の申し込み・お問い合わせは、農業委員または農業委員会事務局まで。

発行日:毎週金曜日
購読料:1ヶ月700円

(編集部より)

農業委員会だよりの編集にあたりましては、市民の皆様にご覧いただける広報誌となるよう、身近な情報・ご意見などをお待ちしております。

倉吉市農業委員会

検索